

ヘリコプターによる概況調査後のコメント  
(研) 森林総合研究所九州支所山地防災研究グループ 黒川 潮

調査地：福岡県朝倉市、東峰村

調査日：平成29年7月8日

コメント

- 1 崩壊の形態としては、表層崩壊が多い感じ。
- 2 朝倉市、東峰村での崩壊が激しい。
- 3 崩壊の規模としては小さいものが多い見られる。
- 4 原因としては、集中的な豪雨により谷筋に雨水が集中し崩壊が起こったのではないかと。
- 5 崩壊土砂に巻き込まれた形で立木が流出したと思われる。
- 6 個別の崩壊のメカニズムの解明については、地上からの調査が必要である。